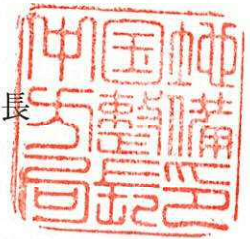




国中整企画第49号
国中整港計第15号
平成29年 2月21日

広島市長 殿

国土交通省 中国地方整備局長



直轄事業の事業計画（広島市関連分）について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

平成29年度政府予算案に関する事業計画〔予定〕のうち、広島市関連分について、別紙のとおりお知らせ致します。

なお、事業計画は現時点における予定であり、今後変更があることを申し添えます。

平成29年度 広島市における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備) (単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	H28年度当初		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
国道2号	安芸バイパス	L=7.7km	565	1,283	428	・調査設計 ・用地買収 ・改良工、橋梁下部工	・＜調査設計＞ ・＜用地買収＞、＜用地補償＞ ・橋梁下部工、＜改良工＞	9～19億円程度	事業規模、全体事業費は、広島県区間を含む 東広島市八本松町宗吉 ～広島市安芸区上瀬野町上瀬野 L=7.7km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道2号	東広島バイパス	L=9.6km	1,192	330	110	・調査設計 ・用地買収 ・改良工	・調査設計 ・＜用地買収＞ ・＜改良工＞	0.2～3億円程度	事業規模、全体事業費は、広島県区間を含む 広島市安芸区上瀬野町上瀬野 ～瀬野西IC L=0.7km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道2号	西広島バイパス	L=19.4km	1,022	162	54	・調査設計 ・遮音壁工	・＜調査設計＞ ・＜遮音壁工＞	～2億円程度	事業規模及び全体事業費は、広島県区間を含む 広島市中区平野町～広島市中区舟入中町 L=2.3km(2/2) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
国道54号	可部バイパス	L=9.7km	736	290	97	・調査設計 ・橋梁上部工	・調査設計 ・＜橋梁上部工＞	0.2～3億円程度	広島市安佐北区可部南4丁目 ～広島市安佐北区可部5丁目 L=2.1km(4/4) 広島市安佐北区大林3丁目 ～広島市安佐北区大林町 L=1.5km(2/4) 開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
計				2,065	688				残事業費:約1,368億円

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある
(注)H29年度予定事業内容のうち＜ ＞書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである
(注)備考欄の残事業費は、平成28年度補正投入時点である
(注)備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある
(注)今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成29年度 広島市における事業計画（H29年2月）（道路関係〔直轄〕）

交通安全事業（Ⅰ種）

（単位：百万円）

箇所名等		事業規模	全体事業費 （億円）	平成28年度当初		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道2号	広島2号交差点改良等	—	—	87	29	・調査設計 ・用地買収	・調査設計 ・用地買収	—～1億円程度	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定。
	〔瀬野駅前交差点改良〕	—	—	87					
合 計			—	87	29				

（注）合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある
（注）H29年度予定事業内容のうち＜＞書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである
（注）備考欄の開通予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある
（注）今後、新規事業箇所を追加する場合がある

平成29年度 広島市における事業計画(H29年2月)(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

(単位:百万円)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	平成28年度当初		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道2号	—	—	—	122	61	道路照明、防護柵、区画線、情報収集機器(その他機器)	防護柵、道路標識、区画線、視線誘導標、情報収集機器(その他機器)	—～1億円程度	
国道31号	—	—	—	8	4	防護柵、道路標識、区画線	防護柵、道路標識、区画線		
国道54号	—	—	—	52	26	防護柵、道路標識、区画線	防護柵、道路標識、区画線、情報収集機器(その他機器)		
合 計			—	182	91				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。
(注)平成29年度予定事業内容のうち<>書きは、上限値に近い事業費を配分する場合に実施するものである。

平成29年度 広島市における事業計画（H29年2月）（道路関係〔直轄〕）

電線共同溝事業

（単位：百万円）

箇所名等		事業規模	全体事業費 （億円）	H28年度当初		H28年度事業内容	H29年度予定事業内容	H29年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
国道2号	広島2号電線共同溝			490	245				
	出汐電線共同溝	L=2.4km	30	300		調査設計、支障移転補償、本体工事	調査設計、支障移転補償、本体工事	5～6億円程度	開通時期については、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定
	竹屋電線共同溝	L=1.4km	26	190		調査設計、本体工事、連系管路工事、連系設備工事	調査設計、支障移転補償、本体工事		平成31年度完成予定
合 計				490	245				

（注）合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

（注）今後、新規事業箇所を追加する場合がある。